

## 授業科目及び履修単位数

### 【R8 以降入学者】

授業科目の名称		配当年次	単位数	必修又は 選択の種別	備考	
保健医療 科学基礎 科目	保健医療科学特論	1	2	必修	必修3単位を含み、 4単位以上を修得 する。	
	保健医療科学方法論	1・2	1	選択		
	医療政策論	1・2	1	選択		
	専門英語	1・2	1	必修		
	医療と教育論	1・2	2	選択		
保健医療 科学連携 科目	生活支援学特講	1・2	2	選択	保健医療科学連携 科目から2単位以 上、所属領域の特講 及び特講演習から 3単位以上、計6単 位以上を修得する。	
	生活支援学特講演習	1・2	1	選択		
	リハビリテーション学特講	1・2	2	選択		
	機能回復神経科学特講	1・2	2	選択		
	病態解析診断学特講	1・2	2	選択		
保健医療 科学応用 科目	看護学 領域	看護学特講	1・2	2	選択	ただし本学博士前 期課程で「医療教育 学特論」(R8 以前入 学者) 又は「リハビ リテーション教育 学特論」(R8 以降入 学者) を履修した場 合は、「リハビリテ ーション教育学特 講」以外の科目か ら、必要単位を修得 するものとする。
		看護学特講演習 I	1・2	1	選択	
		看護学特講演習 II	1・2	1	選択	
	理学療法 学領域	理学療法学特講	1・2	2	選択	
		理学療法学特講演習	1・2	1	選択	
		リハビリテーション教育学特講	1・2	2	選択	
	作業療法 学領域	作業療法学特講	1・2	2	選択	
		作業療法学特講演習	1・2	1	選択	
		リハビリテーション教育学特講	1・2	2	選択	
	放射線技 術科学 領域	実践技術科学特講	1・2	2	選択	
		実践技術科学特講演習	1・2	2	選択	
		医学物理学特講	1・2	2	選択	
		医学物理学特講演習	1・2	2	選択	
		医学物理臨床実習 (注)	1・2	8	自由	
	医科学 領域	病態解析診断学特講演習	1・2	1	選択	
機能回復神経学特講演習		1・2	1	選択		
リハビリテーション学特講演習		1・2	1	選択		
特別研究		1～3	6	必修		

(注) 本学もしくは他大学大学院において医学物理士認定機構より認定された「医学物理教育コース (MPコース)」修了者であることが履修要件となる。本科目は指定する実習施設で実習を行うため、履修を希望する場合は、事前に科目責任者に相談すること。